

でっかいイモを掘り出した 芋掘りで子供たち

10月23日、通所リハビリセンター「茶釜の湯」わきの畑で「芋掘り」が行われました。地元の逆井自治会の臼井平八郎会長と自治会の方々たちのご厚意により畑に植えられ、大切に育てられてきたサツマイモで、達生堂グループの城西病院や社会福祉法人達生堂の職員らが参加しました。

芋掘りには、城西病院院内託児所の子供たちも参加し、長靴を履いて芋畑に入り、土を掘りながら大きく育ったサツマイモを探し当てて、一生懸命に収穫していました。

子供たちは大きく育ったサツマイモを見つけては、両手で一生懸命掘り起こしていました。いくつものサツマイモが一緒に掘り起こされると、子供たちは満面の笑み。子供たちは自分たちが掘り起こしたサツマイモをたくさん家に持ち帰りました。

2025年10月24日

